

検便の実施について

保護者の皆様におかれましては、日頃よりこども園に深いご理解とご協力をいただきましてありがとうございます。

保護者の皆様にはお子さんの健康管理につきまして、特にご配慮されていることと存じますが園では、お子さんの病気などの早期発見・早期治療および、重症化予防の為、検尿・検便検査を実施しております。

今回は検便の実施となります。下記のとおり、園児の検便を実施いたします。検便の意義をご理解いただきまして、指定日に提出していただきますよう、ご協力をお願いいたします。

記

- 1、検査目的 ・ 保菌者を早期発見し、集団発生を防ぐ。
- 2、検査内容 ・ 腸内細菌(サルモネラ菌・赤痢菌など)の検査
- 3、提出日時 6月5日(水) 午前9時まで
- 4、採便方法
 - ①容器のキャップを抜きます。
 - ②便をスティックの先の溝に埋まるように少量採取します。
 - ③キャップをカチッと音がするまで、しっかりと閉めて下さい。
- 5、注意事項
 - ・便は提出日の3日前から採便可能です。
 - ・便秘気味のお子さんは、日曜日の便でも可能ですので、早めに採っておいて下さい。
 - ・採便容器の青いゼリー状のものは捨てないで下さい。
 - ・当日欠席の場合は、便を時間までにこども園にお届け下さい。
 - ・※予備日を一日だけ設けてありますが、なるべく指定日に提出をお願いいたします。
 - ・提出日に提出がない場合、予防医学協会まで直接持って行っていただく場合があります。
 - ・※代金(385円)は、後日保育料や雑費と一緒に引き落としさせていただきます。

6、提出先

<もも組・ばら組> 2階トイレにクラスごとのカゴを置いておきます。

<たんぽぽ組> 1階職員室横のトイレにカゴを置いておきます。

<さくら組・すみれ組・ひまわり組> 玄関にクラスごとのカゴを置いておきます。

※提出されたら名簿に○をお願いいたします。

尚、家からビニール袋などに入れて持ってきた検便は、ビニール袋から取り出して提出して下さいますよう、お願いいたします。

ミニ知識

サルモネラ菌とは・・・食中毒を起こす菌の代表的なもので、動物(ペット、家畜)の中に菌を持っている事があります。サルモネラ感染を起こした動物の肉、魚、卵や、たまたまサルモネラ菌が付いてしまったものを食べた場合に起こります。

症状は、吐き気、嘔吐、腹痛、水様性の下痢、発熱で、多くは1~2日で症状が軽くなり、約1週間で回復しますが、小さい子どもほど重症になりやすいです。病後や、健康そうに見える人でも菌を持ち続け、他の人にうつす事もあります。

サルモネラ菌は熱に弱いので、食べ物によく火を通す事で予防できます。

赤痢とは・・・法定伝染病で、原因による赤痢菌が、菌を持っている人の手、ハエ、ゴキブリ等により、食べ物を介し人の口に入って、腸の粘膜をいためます。

発熱、腹痛、下痢、嘔吐などの症状で始まり、子どもの場合は重症になる事もあります。

また、症状が出ない健康そうに見える人の中にも、菌を持っている事があります。